

2 月 15 日 (水) に行われた第 5 回運営委員会についてお知らせいたします。

校長あいさつ

日頃から本校の教育活動においてお力添えをいただきありがとうございます。玄関にお雛様を飾りましたので来校された際はご覧ください。3 月 3 日まで備え付けております。ホームページで紹介しましたが、河内地区の理科展で学校賞をいただきました。昭和 54 年以来の受賞ですばらしいことです。皆様にも感謝いたします。

2 点御礼をさせていただきます。山野横断は怪我などなく無事終わりました。また、学校評価にご協力いただきありがとうございます。個人的に嬉しかったものは、「学校は利用する人の安全に配慮した環境作りに努めている」「学校は、活気があり、明るくいきいきとした雰囲気である」が過去最高得点でした。また、「学校はいじめ対策に取り組んでいる」という評価が大きく伸びました。課題としては、子どもたちの自己評価が低い傾向が見られる。次年度は「認める・褒める・励ます」と、褒めるという言葉を入れようと思います。子どもたちに自信をつけてもらいたいと思います。

次年度の行事について、2 点ご報告します。音楽集会について学年、または学級単位で朝の活動時や保護者会などを活用しようと考えています。4 月～6 月はクラス作り、担任と子ども 1 人 1 人と向き合う時間を優先したく思います。秋は行事が多く、長期間の練習時間の確保が難しくこのような方法で実施しようとして計画しております。

もう 1 点は山野横断の試走時のボランティアのお願いです。本年度から事前に走るコースを確認する試走を 2 回実施しました。その際、安全確保のため人員が必要と思いました。令和 5 年度はコースボランティアのご協力をお願いしたいと思います。

1 令和 4 年度事業報告及び反省

- | | |
|-------|--|
| 本 部 | 盆踊り大会が当日雨天中止、四校合同行事は YouTube 配信、昭和祭りは中止
なりました。 |
| 総務部 | これから総会に向けて準備をはじめます。 |
| 文化部 | 2 月 2 日に机・椅子管理を実施しました。当日予約を入れていたが、他活動と日程が被ってしまった為、再度確認が必要だと感じました。 |
| 体育部 | 仕事内容に偏りがでないように振り分けて実施したいと思います。 |
| 広報部 | 行事の取材が終わった為、制作に入ります。本年度は 12 ページ、先生のコメントなどを増やしております。 |
| 事業部 | ベルマーク集計を実施しました。今後は効率良い方法を見つけていければと思います。 |
| 生活指導部 | コロナ渦で実施されていなかった、低学年の保護者を対象とした「かえる隊」を復活させたいと考えております。部員へは伝言すみです。
復活にあたり、生活指導部の人員調整も必要だと思っております。 |
| 学年委員会 | 1 年生のふれあい給食が中止になった際伝達がうまくいかなかった為、次年度は
そのようなことがないように努めたいです。 |

2 令和 5 年度事業計画案

♪ P T A 組織づくり 4 / 1 7 (月) ♪ P T A 定期総会 4 / 1 9 (水)

※盆踊り大会、星中ブロック四校合同行事【当番校:上戸祭小 内容未定】は
日程が決まり次第お伝えいたします。

3 P T A組織づくりについて

各部の新社員が決定いたしました(敬称略)

総務部	今泉 緑	3-2	堀込 佳奈依	1-1	湯澤 美智子	4-2
文化部	山岸 恵里	2-2	吉澤 汐美	1-2	中村 明子	3-2
体育部	大橋 友華	1-2	道上 陽美	6-2	目黒 亜紀子	3-2
広報部	手塚 由喜	2-2	伊東 美穂子	3-1	齊藤 真美	3-1
事業部	上野 留美子	3-1	猪瀬 由起子	5-2	坂本 佳代	5-2
生活指導部	木村 智子	6-1	金子 瑠里子	1-2	宮田 直美	4-1
学年委員会	星井 静華	2-1	武田 里栄	2-2	西山 理恵	1-1

その他の方につきましては、所属の希望を取り全員の方に各専門部・委員会に所属していただきます。

4 その他

令和5年度所属希望調査表を例年は4月に配布していましたが、3月に配布、回収いたします。6年生で兄弟が在籍していないP T A会員を除き、会員の皆さま全員の提出のご協力をお願いいたします。

～令和5年度P T A組織づくり日程～

3/10 所属希望調査表配付 3/20 所属希望調査表回収

4/19 (学級懇談会) 各学級懇談会時に所属部のお知らせ

令和4年度スローガン
広げよう 子どもの 笑顔
手をつなぎ 明るい未来 !!



*****第6回運営委員会*****

4月17日(月)13:30 から

ランチルームで行います

運営委員会は、P T A会員の方どなたでも傍聴できます